

令和7年度 小竹町立小竹中学校グランドデザイン

小竹町立小竹中学校

【校訓: 自主・勤勉・礼儀】

学校教育目標

社会の変化に主体的に対応できる
「しなやかさ」と「たくましさ」
をもつ生徒の育成

- ・憲法、教育基本法
- ・学校教育法、施行規則
- ・諸教育関係法規
- ・学習指導要領
- ・県、町教育施策等

- ・現代社会の要請
- ・生徒の実態
- ・学校・教師の実態
- ・地域や保護者の願い

【めざす学校像】

- ・居心地のよい学校
- ・活気あふれる学校
- ・整理整頓された安全な学校
- ・接遇力が高く、保護者・地域から信頼される学校

【めざす生徒像】

- 【こ】 コミュニケーション力の高い生徒
- 【た】 たくましい気力と体力をもつ生徒
- 【け】 計画的に物事を進める生徒

【めざす教師像】

- ・笑顔あふれる教師
- ・自らをアップデートする教師
- ・心身ともに健康で心豊かな教師
- ・生徒・保護者・地域から信頼される教師
- ・生徒と共に学ぶ教師

《教育課題》

- 相手の気持ちを考えた言動
- 語彙力の向上
- クリティカルシンキング
- コミュニケーション力の向上
- 「納得解」を導き出す姿勢と方法の体得

小竹中学校の合言葉

「生徒主体」の小竹中
～型破りな発想・積極的意見交流で
新たな小竹中の姿を創ろう～

《経営課題》

- 「生徒に考えさせる」授業改善
- 計画的な研修体制の構築
- 経営参画意識を高めるボトムアップ方式による学校経営
- 心理的安全性の高い職員集団
- 働き方改革の推進

重点目標

経営の重点

自分の考えを的確に表現する

語彙力アップとクリティカルシンキング【吟味思考】で「納得解」を導き出す方法を身につけよう

- 授業で出てくる用語を使いこなせるようになろう
- メモを取り、分からないことや疑問なことは調べよう
- 「なぜ?」「本当に?」「正しいの?」で自分の考えを問い直そう
- お互いに考えを交流することで「納得解」を導きだそう

豊かな人間関係のもと、自分の力を発揮する自信をもとう

- 相手の気持ちを想像し、アサーティブにつながり合おう
- 「話しやすさ」「助け合い」「挑戦」「新奇歓迎」をベースに、一歩前へ出る勇気をもとう

目標や夢に向かって、困難を乗り越える気持ちを持ち、具体的な行動を起こそう

- 夢をもち、その実現に向けて粘り強くチャレンジしよう

教員の意識改革による生徒が前に出る授業への転換

- 「教師が教える授業」から「生徒が自ら学び発信する授業」への授業改善(セルフ授業・生徒が自分の考えを前で説明する授業・生徒同士のやりとりがある授業)
- 食育に関する研究を通して、生徒自身に「自分の将来の姿」をイメージさせる授業の構築(学級活動・各教科)

心理的安全性の高い学級・学年・職員集団づくり

- 生徒の主体性を高めるための体験活動や道徳教育の推進
- 「話しやすさ」「助け合い」「挑戦」「新奇歓迎」をキーワードにした取組の推進 ※まずは職員室から

生徒や保護者・地域から信頼される接遇力の高い教師集団づくり

- 学校自己評価や学校評議員・学校関係者評価の実施・公表による学校改善
- 不祥事防止アクションプランの実施と学校からの発信力を高めることによる信頼される学校づくり

課題解決と目標達成のために

鍛ほめ福岡メソッドと非認知的能力を高める取組を軸に

生徒の「想像力」「自信」「コミュニケーション力」を高めよう!!

全教職員の主体的・対話的・協働的・組織的・計画的実践による
生徒主体の学校づくり